

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	新興感染症の発生に備えた医療資器材の備蓄と活用の取組
提案の募集対象 (テーマに関連する 事業等の概要)	事業名 新型インフルエンザ等対策事業 概要 市内で「新型インフルエンザ等感染症」に位置づけられる感染症 患者が発生した場合に、関係機関が迅速かつ的確に対応できるよう 平時から対策を講じ、市民の安全を確保します。
提案を募集する 背景・課題	横浜市では、これまで新型インフルエンザ等の発生に備えて、平時から 一定数の医療資器材(個人防護具セット、N95 マスク、ニトリル手袋など) を備蓄しています。 これらは新型コロナウイルス感染症のような新興感染症が発生した際に 必要な一方で、非常事態が発生しなければ未使用のまま使用期限を迎えて 廃棄されます。
課題によって ①誰が ②どう困るのか	①横浜市 ②購入及び廃棄に要する費用負担、廃棄に伴う環境負荷(SDGsの観点) を課題として捉えている。
課題に対して横浜市 が現在どう関わって いるのか	・期限切れを迎える資器材を、活用できる市内他部署に配布している。 ・循環備蓄等のスキームを構築できないか検討している。
募集対象	<input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を 募集するものです。
※チェックのついたもの が、今回の募集の対象 です	<input type="checkbox"/> 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関す る公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事 業者を募集するものではありません。
横浜市が希望する 提案について	新型インフルエンザ等の発生に備えた医療資器材を備蓄するにあたり、 期限切れの資器材を廃棄しなくてもすむような取組や、期限切れの資器材 を活用できる取組についての企画提案を募集します。
想定する提案の例	例① 横浜市と民間企業等との間で協定を結び、非常時に特定の医療資器 材を優先調達させてもらうような取組 例② 同じく協定を結び、特定の医療資器材を平時には循環備蓄し、非常 時には横浜市に引き渡してもらうような取組 ※上記に示すのは例示のため、限定されるものではありません。

■提案にあたっての条件

募集期間	随時
実施予定時期	随時
提案の形式	様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です
提案の選定方法 ※チェックのある方法で 選定します	<input checked="" type="checkbox"/> 特に選定をしません(提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない) <input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施(提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む) <input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 <input type="checkbox"/> その他()

横浜市から提供できるメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・協定締結時等における横浜市記者発表による広報 ・横浜市HPへの掲載 ・SDGs促進、社会貢献を通じた企業価値の向上
横浜市の予算措置の可能性	提案内容により、予算措置を検討します。
その他の留意点	特になし
提案のお申込み先・内容についてのお問い合わせ先（事業所管部署）	横浜市医療局健康安全課新型インフルエンザ等対策担当 TEL：045-671-2445 FAX：045-664-7296 E-mail：ir-influ@city.yokohama.lg.jp